

Docetaxel + Carboplatin 療法後の Second-line

Paclitaxel weekly 療法の検討

谷口博之¹・近藤康博¹・西山 理²・松本修一²・平松哲夫²・
権田秀雄²・竹本正興²・進藤 丈²・本多康希²・谷川吉政²・
久米裕昭²・長谷川好規²・鈴木隆二郎²・下方 薫²

要旨 **目的** . paclitaxel (TXL) と docetaxel (TXT) は同じ taxan 系化合物であるが、完全な交差耐性を示さない薬剤であることが、基礎研究、臨床研究において報告されている。また、2nd line の docetaxel 治療で約 10% の奏効率が報告され、生存延長も期待されている。TXL の投与方法については 3 週間毎投与が標準治療とされているが、海外の報告では weekly 投与の場合、奏効率が単剤で 30~50% と優れ、また、3 週間毎投与に比較し、骨髄毒性、脱毛、末梢神経障害、粘膜炎等の副作用が少ないとされている。今回は進行非小細胞肺癌症例に対する TXT + Carboplatin (CBDCA) 併用化学療法の無効・再発症例に対し、Weekly TXL 投与方法の有効性と安全性について検討した。**目的** . Primary endpoint は奏効率、有害事象発現率とし、secondary endpoint は QOL・Survival とした。**方法** . 進行非小細胞肺癌症例に対する TXT + CBDCA 併用化学療法 (RT も含む) の無効・再発症例に対し、TXL 80 mg/m² の毎週投与 6 コース終了後、2 週間休薬しこれを 1 クールとした。**結果** . 36 症例が登録され、男女比は 22/14、ECOG performance status は 0 が 19 例、1 が 13 例、2 が 4 例、組織型は腺癌 29 例、扁平上皮癌 6 例、腺扁平上皮癌 1 例、IIIB 8 例、IV 28 例。PR/SD/PD/NE : 5/20/9/2 例で奏効率 13.8% であった。G3 (NCI-CTC) 以上の副作用は好中球減少が 36%、血小板減少は 0%、過敏反応 (G2) を 1 例に認めた。QLQ C-30 による健康関連 QOL は痛みと食欲不振の項目が改善した。**結論** . TXL は TXT と同じタキサン系化合物であるが、TXT 無効・再発症例にも TXL の毎週投与は有効であることが示唆された (肺癌 . 2003;43:921)

索引用語 Non-small-cell lung cancer, Paclitaxel, Weekly therapy

¹ 公立陶生病院呼吸器アレルギー内科 .

² Central Japan Lung Study Group